

プレスリリース

本資料は1月14日に米国で発表されたプレスリリースの翻訳版です



2022年1月14日

2021年第4四半期および通期決算と主要指標

第4四半期 収益 170億ドル	第4四半期 当期利益 32億ドル	第4四半期 一株当たり 利益 1.46ドル	第4四半期 株主資本利益率 6.4% 第4四半期 有形普通株式 株主資本利益率 7.4% ¹	普通株式等 Tier 1 資本比率 12.2% ²
2021年度 収益 719億ドル	2021年度 当期利益 220億ドル	2021年度 一株当たり 利益 10.14ドル	2021年度 株主資本利益率 11.5% 2021年度 有形普通株式 株主資本利益率 13.4% ¹	補完的 レバレッ ジ比率 5.7% ²

2021年に118億ドルを普通株主に資本還元

配当性向は56%³

一株当たり純資産額は92.21ドル

一株当たり有形純資産額は79.16ドル⁴

シティグループ・インクは、本日、2021年第4四半期の収益は170億ドル、当期利益は32億ドル（希薄化後株式一株当たり1.46ドル）と発表しました。これに対し、2020年第4四半期の収益は168億ドル、当期利益は43億ドル（希薄化後株式一株当たり1.92ドル）でした。

収益は、前年同期から1%増加しました。これは、インスティテューショナル・クライアント・グループ(ICG)の投資銀行業務の堅調な伸びと、本社事項、本社業務／その他の増収が主な要因ですが、その一部はグローバル個人金融部門(GCB)の全地域における減収により相殺されました。

当期利益は32億ドルと、前年同期から26%減少しました。収益の増加と与信費用の減少により一部相殺されましたが、費用の増加により減益となりました。当期の結果には、シティのアジアの個人金融事業売却に関連する約12億ドルの税引き前の影響額（税引き後は11億ドル）が含まれています⁵。

一株当たり利益は、前年同期から24%減少して1.46ドルとなりました。アジアの事業売却の

CEOコメント

シティの最高経営責任者であるジェーン・フレイザーのコメントは次のとおりです。「メキシコの事業基盤について、法人向けおよびプライベートバンク事業に注力することを発表したことで、撤退予定の市場の選定を含め、全ての戦略の見直しに関する決定が完了しました。直近では、アジアの個人金融部門4事業の売却について合意が交わされたところですが、引き続き着実に戦略を執行していきます。また、新設のパーソナル・バンキングとウェルス・マネジメント、レガシー事業のセグメントを含め、戦略に沿って組織および組織内配置について再編しています。これにより、投資家の皆様にとってコア事業のパフォーマンスが理解しやすくなり、撤退が決まった事業は最適化されていきます」

「シティは、2021年を良好な業績を残して終えることができました。前年よりも大変良好だった与信環境において、当期利益を220億ドルまで増やすことができました。シティは、株主の皆様へ約120億ドルを還元し、有形純資産額は年間7%増えました。私たちは、簡素化とエクセレンスを追求する文化の構築に注力し、シティのトランスフォーメーションを継続していきます。未知なる情勢下でお客様をご支援する中、シティのレジリエンスと重要な役割が見えてきました。今後も誇りをもってお客様にサービスを提供して参ります」

影響を除くと、一株当たり利益は4%増加して1.99ドルとなりました。これは、発行済み普通株式数が4%減少したためです。

2021年通年については、収益は719億ドル、当期利益は220億ドルでした。
これに対して、2020年通年の収益は755億ドル、当期利益は110億ドルでした。

本プレスリリース内における比率の比較は、別途明記されていない限り、2021年第4四半期と2020年第4四半期を対比して計算されたものです。

第4四半期決算

シティグループ (単位: 百万ドル、ただし別途記載があるものを除く)	2021年 第4四半期	2021年 第3四半期	2020年 第4四半期	前期比	前年 同期比	2021年	2020年	%
インスティテュショナル・クライアント・グループ	9,870	10,987	9,507	(10)%	4%	43,887	45,088	(3)%
グローバル個人金融部門	6,939	6,348	7,405	9%	(6)%	27,330	30,342	(10)%
本社事項、本社業務／その他	208	112	(80)	86%	NM	667	71	NM
収益合計	\$17,017	\$17,447	\$16,832	(2)%	1%	\$71,884	\$75,501	(5)%
費用	\$13,532	\$11,777	\$11,437	15%	18%	\$48,193	\$44,374	9%
正味貸倒損失	866	961	1,472	(10)%	(41)%	4,895	7,611	(36)%
正味貸倒引当金繰入額(戻入額) ^(a)	(1,369)	(1,162)	(1,496)	(18)%	8%	(8,786)	9,757	NM
その他引当金 ^(b)	38	9	(22)	NM	NM	113	127	(11)%
与信費用合計	\$(465)	\$(192)	\$(46)	NM	NM	\$(3,778)	\$17,495	NM
法人税等控除前の継続事業からの利益	\$3,950	\$5,862	\$5,441	(33)%	(27)%	\$27,469	\$13,632	NM
法人税等	771	1,193	1,116	(35)%	(31)%	5,451	2,525	NM
継続事業からの利益	\$3,179	\$4,669	\$4,325	(32)%	(26)%	\$22,018	\$11,107	98%
非継続事業からの当期利益(損失)	-	(1)	6	100%	(100)%	7	(20)	NM
非支配持分	6	24	22	(75)%	(73)%	73	40	83%
シティグループ当期利益	\$3,173	\$4,644	\$4,309	(32)%	(26)%	\$21,952	\$11,047	99%
収益								
北米	8,187	8,583	8,107	(5)%	1%	34,229	36,760	(7)%
EMEA(ヨーロッパ・中東・アフリカ)	2,866	3,148	2,926	(9)%	(2)%	13,094	13,041	-
ラテンアメリカ	2,346	2,359	2,232	(1)%	5%	9,196	9,447	(3)%
アジア	3,410	3,245	3,647	5%	(6)%	14,698	16,182	(9)%
本社事項、本社業務／その他	208	112	(80)	86%	NM	667	71	NM
期末資産(単位: 十億ドル)	2,291	2,362	2,260	(3)%	1%	2,291	2,260	1%
期末貸出金(単位: 十億ドル)	668	665	676	-	(1)%	668	676	(1)%
期末預金(単位: 十億ドル)	1,317	1,348	1,281	(2)%	3%	1,317	1,281	3%
一株当たり純資産	\$92.21	\$92.16	\$86.43	-	7%			
一株当たり有形純資産額	\$79.16	\$79.07	\$73.67	-	7%			
普通株式等Tier 1自己資本比率⁽²⁾	12.2%	11.7%	11.7%					
補完的レバレッジ比率⁽²⁾	5.7%	5.8%	7.0%					
平均普通株主持分利益率	6.4%	9.5%	9.1%			11.5%	5.7%	

注: 詳細については、本プレスリリース末尾の付表と脚注をご参照ください。

(a) 貸倒引当金繰入額(戻入額)と未実行貸出約定に関する貸倒引当金を含みます。

(b) 保険契約者の給付および債権に対する引当金、満期保有目的の債券および他の資産を含みます。

シティグループ

シティグループの収益は、2021年第4四半期は170億ドルと1%増加しました。これは、ICGの投資銀行業務、プライベートバンク、セキュリティーズ・サービスの力強い成長、および本社事項、本社業務／その他の成長が背景にあります。この一部はGCBとICGの債券市場業務における地域全体の減収により相殺されました。

シティグループの営業費用は、2021年第4四半期は135億ドルと18%増加しました。アジアの事業売却の影響を除くと、営業費用は8%増加しました。効率性向上による節減額で一部相殺されましたが、シティのトランスフォーメーションに対する継続的な投資、事業関連の投資、収益関連費用が発生したことによりです。

シティグループの与信費用は、前年同期の(46)百万ドルに対して2021年第4四半期は(5)億ドルでした。これは、正味貸倒損失の改善が主に反映されています。

2021年第4四半期のシティグループの当期利益は32億ドルと、前年同期から26%減少しました。収益の増加と与信費用の減少

により一部相殺されましたが、費用の増加により減益となりました。2021年第4四半期のシティグループの実効税率は19.5%となり、対して前年同期は20.5%でした。

シティグループの貸倒引当金は、当四半期末において165億ドルで、貸出金総額の2.49%でした。これに対して前年同期末は250億ドル(貸出金総額の3.73%)でした。不稼働資産の総額は、前年同期から40%減少して34億ドルとなりました。個人向け未収利息非計上貸出金は、30%減少して15億ドルとなりました。一方、法人向け未収利息非計上貸出金は、前年同期から47%減少して19億ドルとなりました。

シティグループの期末貸出金は、当四半期末において6,680億ドルに達し、報告値ベースで1%減少しました。外貨換算の影響を除くと⁶、貸出金はほぼ変わりませんでした。ICGの貸出金の伸びがアジア事業の売却の影響により相殺されたことが要因でした。

シティグループの預金残高は当期末で1.3兆ドルと、報告値ベースで前年同期から3%増加、実質ドルベースで4%増加しました。GCBの6%増加とICGの4%増加が原動力となりました。

シティグループの一株当たり純資産額は当四半期末において92.21ドル、一株当たり有形純資産額は79.16ドルと、当期利益に押し上げられ、それぞれ7%増加しました。四半期末時点でシティグループの普通株式等Tier 1資本比率(CET1)は12.2%と前期から上昇しました。2022年1月1日付けのカウンターパーティ信用リスクに関する標準的手法の導入に備えたリスク加重資産(RWA)の削減措置と普通株式の自社株買いの一時的な停止が背景にあります。シティグループの2021年第4四半期の補完的レバレッジ比率は、5.7%と前期から低下しました。当期において、シティグループは、普通株式の配当の形式で合計約10億ドルを普通株主に還元しました。

インスティテューショナル・クライアント・グループ

ICGの収益は4%増の99億ドルでした。投資銀行業務、プライベートバンク、セキュリティーズ・サービスの増収が主な要因でしたが、債券市場業務の減収により一部相殺されました。

銀行業務の収益は、前年同期比で18%増の58億ドルでした（ローン・ヘッジ利益（損失）を含みます）。⁷。トレジャリー・アンド・トレード・ソリューションズの収益は25億ドルとなり、報告値ベースで1%減少し、実質ドルベースではほぼ横ばいでした。非金利収益の力強い伸びによって相殺されましたが、預貸利ざやの低下が要因です。投資銀行業務の収益は18億ドルと、43%増加しました。商品全体で収益が好調に伸びたことが背景にあります。債券引受業務の収益は24%増加して767百万ドル、株式引受業務の収益は16%増加して507百万ドル、アドバイザリー業務の収益は大きく増加して571百万ドルとなりました。プライベートバンクの収益は6%増の963百万ドルとなりました（ローン・ヘッジ利益（損失）を除きます）。新規顧客の獲得が力強い勢いを背景とする手数料と貸出金残高の増加が原動力となりましたが、その一部は預貸利ざやの低下の影響により相殺されました。法人貸付業務の収益は6%減の548百万ドルとなりました（ローン・ヘッジ利益（損失）を除きます）。資金コストの低下により一部相殺されましたが、取引高の減少が要因でした。

マーケットズ&セキュリティーズ・サービスの収益は、11%減少して40億ドルとなりました。債券市場業務の収益は25億ドルと20%減少しました。外国為替とコモディティの堅調な伸びは、金利およびスプレッド商品の減収により一部相殺されました。株式市場業務の収益は785百万ドルと3%減少しました。プライム・ファイナンスの残高とストラクチャード業務の持続的な成長は、現物株式取引の低迷により相殺されたことが背景にあります。セキュリティーズ・サービスの収益は688百万ドルと、報告値ベースで5%増加、実質ドルベースで7%増加しました。預貸利ざやの縮小により一部相殺されましたが、決済件数の増加とカストディ資産残高の増加が原動力となりました。

ICGの営業費用は69億ドルと、10%増加しました。効率性向上による節減額で一部相殺されましたが、シティの変革に対する継続的な投資、事業に対する投資、収益関連費用が発生したことによりです。

ICGの与信費用には、81百万ドルの正味貸倒損失（前年同期は210百万ドル）と386百万ドルの正味貸倒引当金戻入額および他の引当金の合計額（前年同期は戻入額13億ドル）が含まれています。当期の正味貸倒引当金戻入額は、ポートフォリオにおけるクレジットクオリティの持続的な改善が主に反映されています。

ICGの当期利益は、22%減の25億ドルでした。正味貸倒引当金戻入額の減少と費用の増加の影響は、増益の効果を上回りました。

グローバル個人金融部門 (単位: 百万ドル、ただし別途記載があるものを除く)	2021年 第4四半期	2021年 第3四半期	2020年 第4四半期	前期比	前年 同期比	2021年	2020年	%ch
北米	4,412	4,369	4,695	1%	(6)%	17,481	19,284	(9)%
ラテンアメリカ	1,075	1,064	1,122	1%	(4)%	4,250	4,466	(5)%
アジア ^(a)	1,452	915	1,588	59%	(9)%	5,599	6,592	(15)%
収益合計	\$6,939	\$6,348	\$7,405	9%	(6)%	\$27,330	\$30,342	(10)%
費用	\$6,244	\$4,655	\$4,699	34%	33%	\$20,035	\$17,834	12%
正味貸倒損失	805	944	1,272	(15)%	(37)%	4,582	6,646	(31)%
正味貸倒引当金繰入額(戻入額) ^(b)	(941)	(1,030)	(197)	9%	NM	(5,174)	4,951	NM
その他引当金 ^(c)	31	21	2	48%	NM	96	105	(9)%
与信費用合計	\$(105)	\$(65)	\$1,077	(62)%	NM	\$(496)	\$11,702	NM
当期利益	\$713	\$1,336	\$1,233	(47)%	(42)%	\$6,057	\$667	NM
リテール・バンキング	2,771	2,216	3,010	25%	(8)%	10,776	11,996	(10)%
カード	4,168	4,132	4,395	1%	(5)%	16,554	18,346	(10)%
収益合計	\$6,939	\$6,348	\$7,405	9%	(6)%	\$27,330	\$30,342	(10)%
主要指標(単位: 十億ドル)								
リテール・バンキング平均貸出金	116	120	128	(3)%	(9)%	122	125	(2)%
リテール・バンキング平均預金残高	355	353	333	-	7%	352	311	13%
投資商品の運用資産高	232	229	222	1%	5%	232	222	5%
カード平均貸出金	146	143	149	2%	(2)%	144	153	(6)%
クレジットカード利用額 ^(d)	170	153	142	11%	20%	602	505	19%

注: 詳細については、本プレスリリース末尾の付表と脚注をご参照ください。

(a) 報告上、アジアGCBは、表示された全期についてヨーロッパ・中東・アフリカGCBの業績を含みます。

(b) 貸倒引当金繰入額(戻入額)と未実行貸出約定に関する貸倒引当金を含みます。

(c) 保険契約者の給付および債権に対する引当金、満期保有目的の債券および他の資産を含みます。

(d) カード利用額は、今期はクレジットカード利用額と記載されています。

グローバル個人金融部門

GCBの収益は69億ドルとなり、報告値ベースと実質ドルベースで6%減少しました。地域全般の収益の減少が響きました。

北米GCBの収益は、6%減少して44億ドルとなりました。シティブランド・カードの収益は、返済率の上昇継続により、3%減の21億ドルとなりました。シティ・リテール・サービスの収益は、平均貸出残高の減少と契約パートナーへの支払いの増加により10%減少して13億ドルとなりました。リテール・バンキングの収益は10億ドルと、6%減少しました。預貸利ざやの低下や住宅ローン業務の収益減少が背景にあります。

ラテンアメリカGCBの収益は11億ドルとなり、報告値ベースで4%、実質ドルベースでは3%それぞれ減少しました。リテール・バンキングとカード共に貸出金残高の減少が減収の要因でした。

アジアGCBの収益は15億ドルとなり、報告値ベースで9%、実質ドルベースで7%それぞれ減少しました。預貸利ざやの低下と返済率の上昇が背景にあります。

GCBの営業費用は62億ドルとなり、報告値ベースで33%、実質ドルベースで34%それぞれ増加しました。実質ドルベースでは、アジア事業の売却の影響を除くと、費用は9%増加しました。効率性向上による節減額で一部相殺されましたが、シティのトランスフォーメーションに対する継続的な投資、事業に対する投資が背景にあります。

GCBの与信費用は(105)百万ドルとなり、前年同期の11億ドルから減少しました。前年同期の195百万ドルに対し、正味貸倒引当金戻入額および他の引当金の合計910百万ドルを計上したことによりです。これはマクロ経済見通しの改善、正味貸倒損失の減少が関係しています。

GCBの当期利益は713百万ドルと、42%減少しました。与信費用は減少しましたが、費用増加と収益減少のその影響を上回ったことによりです。

本社事項、本社業務／その他 (単位: 百万ドル)	2021年 第4四半期	2021年 第3四半期	2020年 第4四半期	前期比	前年 同期比	2021年	2020年	% 増
収益	\$208	\$112	\$(80)	86%	NM	\$667	\$71	NM
費用	\$369	\$523	\$469	(29)%	(21)%	\$1,645	\$1,923	14%
正味貸倒損失	(20)	(23)	(10)	13%	(100)%	(83)	(22)	NM
正味貸倒引当金繰入額(戻入額) ^(a)	(32)	(54)	(31)	41%	(3)%	(302)	199	NM
その他引当金 ^(b)	(3)	(4)	(1)	25%	NM	16	1	NM
与信費用合計	\$(55)	\$(81)	\$(42)	32%	(31)%	\$(369)	\$178	NM
法人税等控除前の継続事業からの利益(損失)	\$(106)	\$(330)	\$(507)	68%	79%	\$(609)	\$(2,030)	70%
法人税等(軽減)	(23)	(222)	(300)	90%	92%	(818)	(921)	11%
当期利益(損失)	\$(83)	\$(111)	\$(202)	25%	59%	\$215	\$(1,123)	NM

(a) 貸倒引当金繰入額(戻入額)と未実行貸出約定に関する貸倒引当金を含みます。

(b) 保険契約者の給付および債権に対する引当金、満期保有目的の債券および他の資産を含みます。

本社事項、本社業務／その他

本社事項、本社業務／その他の収益は208百万ドルと、投資ポートフォリオの正味収益の増加を受けて大幅に増加しました。

本社事項、本社業務／その他の費用は、21%減少して369百万ドルとなりました。これは、主にレガシー資産の圧縮を反映したものです。

本社事項、本社業務／その他の継続事業からの税引き前損失は(106)百万ドルとなり、対して前年同期は(507)百万ドルの損失でした。収益の増加と費用の減少が要因となりました。

シティについて

シティは、世界160以上の国と地域に約2億の顧客口座を有する世界有数のグローバルな金融機関です。個人、法人、政府機関などのお客様に、個人向け銀行業務、クレジットカード、法人・投資銀行業務、証券業務、トランザクション・サービス、資産管理など、幅広い金融商品とサービスを提供しています。

www.citigroup.jp | www.citigroup.com | Twitter: @Citi | YouTube: www.youtube.com/citi | Blog: <http://blog.citigroup.com> | Facebook: www.facebook.com/citi | LinkedIn: www.linkedin.com/company/citi

本件に関するお問い合わせ先

シティグループ
コーポレート・アフエアーズ
03-6776-5112

Appendix A

Citigroup (\$ in millions)	4Q'21	2021
Net Income	\$3,173	\$21,952
Less: Preferred Dividends	229	1,040
Net Income to Common Shareholders	\$2,944	\$20,912
Common Share Repurchases	-	7,600
Common Dividends	1,020	4,196
Total Capital Returned to Common Shareholders	\$1,020	\$11,796
Payout Ratio	35%	56%
Average TCE	\$156,992	\$156,253
RoTCE	7.4%	13.4%

Appendix B

Citigroup (\$ in millions, unless otherwise noted)	4Q'21	4Q'20	YoY %
Reported Expenses	\$13,532	\$11,437	18%
Impact of costs related to Asia Divestitures ⁽¹⁾	1,171	-	
Adjusted Expenses	\$12,361	\$11,437	8%
Reported Net Income	\$3,173	\$4,309	(26)%
Impact of gain / (loss) on sale related to Asia Divestitures ⁽¹⁾	(12)	-	
Impact of costs related to Asia Divestitures ⁽¹⁾	(890)	-	
Impact of withholding taxes related to Asia Divestitures ⁽¹⁾	(160)	-	
Adjusted Net Income	\$4,235	\$4,309	(2)%
Reported EPS	\$1.46	\$1.92	(24)%
Impact related to Asia Divestitures ⁽¹⁾	\$(0.53)	-	
Adjusted EPS	\$1.99	\$1.92	4%
Reported EOP Loans (\$B)	\$668	\$676	(1)%
Impact of FX Translation	-	(8)	
EOP Loans in Constant Dollars (\$B)	\$668	\$668	(0)%
Reported EOP Deposits (\$B)	\$1,317	\$1,281	3%
Impact of FX Translation	-	(16)	
EOP Deposits in Constant Dollars (\$B)	\$1,317	\$1,264	4%

Note: Totals may not sum due to rounding.

(1) Please refer to Footnote 5 at the end of this press release for additional information.

Global Consumer Banking (\$ in millions)	4Q'21	4Q'20	YoY %
Reported Revenues	\$6,939	\$7,405	(6)%
Impact of FX Translation	-	(41)	
Revenues in Constant Dollars	\$6,939	\$7,364	(6)%
Reported Expenses	\$6,244	\$4,699	33%
Impact of FX Translation	-	(30)	
Expenses in Constant Dollars	\$6,244	\$4,669	34%
Impact of costs related to Asia Divestitures ⁽¹⁾	1,171	-	
Adjusted Expenses in Constant Dollars	\$5,073	\$4,669	9%
Reported Cost of Credit	\$(105)	\$1,077	NM
Impact of FX Translation	-	(8)	
Cost of Credit in Constant Dollars	\$(105)	\$1,069	NM
Reported Net Income	\$713	\$1,233	(42)%
Impact of FX Translation	-	(3)	
Net Income in Constant Dollars	\$713	\$1,230	(42)%

Note: Totals may not sum due to rounding.

(1) Please refer to Footnote 5 at the end of this press release for additional information.

Latin America Consumer Banking (\$ in millions)	4Q'21	4Q'20	YoY %
Reported Revenues	\$1,075	\$1,122	(4)%
Impact of FX Translation	-	(19)	
Revenues in Constant Dollars	\$1,075	\$1,103	(3)%

Note: Totals may not sum due to rounding.

Asia Consumer Banking⁽¹⁾ (\$ in millions)	4Q'21	4Q'20	YoY %
Reported Revenues	\$1,452	\$1,588	(9)%
Impact of FX Translation	-	(22)	
Revenues in Constant Dollars	\$1,452	\$1,566	(7)%

Note: Totals may not sum due to rounding.

(1) Asia GCB includes the results of operations of GCB activities in certain EMEA countries for all periods presented.

Treasury and Trade Solutions (\$ in millions)	4Q'21	4Q'20	YoY %
Reported Revenues	\$2,459	\$2,482	(1)%
Impact of FX Translation	-	(34)	
Revenues in Constant Dollars	\$2,459	\$2,448	0%

Note: Totals may not sum due to rounding.

Securities Services (\$ in millions)	4Q'21	4Q'20	YoY %
Reported Revenues	\$688	\$654	5%
Impact of FX Translation	-	(10)	
Revenues in Constant Dollars	\$688	\$644	7%

Note: Totals may not sum due to rounding.

Appendix C

(\$ in millions)

	4Q'21 ⁽¹⁾	3Q'21	4Q'20
Citigroup Common Stockholders' Equity⁽²⁾	\$183,108	\$183,005	\$180,118
Add: Qualifying noncontrolling interests	143	136	141
Regulatory Capital Adjustments and Deductions:			
Add: CECL transition and 25% provision deferral ⁽³⁾	3,028	3,389	5,348
Less:			
Accumulated net unrealized gains (losses) on cash flow hedges, net of tax	101	663	1,593
Cumulative unrealized net gain (loss) related to changes in fair value of financial liabilities attributable to own creditworthiness, net of tax	(896)	(1,317)	(1,109)
Intangible Assets:			
Goodwill, net of related deferred tax liabilities (DTLs) ⁽⁴⁾	20,619	20,689	21,124
Identifiable intangible assets other than mortgage servicing rights (MSRs), net of related DTLs	3,840	3,899	4,166
Defined benefit pension plan net assets; other	2,077	2,068	921
Deferred tax assets (DTAs) arising from net operating loss, foreign tax credit and general business credit carry-forwards	10,809	10,897	11,638
Common Equity Tier 1 Capital (CET1)	\$149,729	\$149,631	\$147,274
Risk-Weighted Assets (RWA)⁽³⁾	\$1,224,218	\$1,284,316	\$1,255,284
Common Equity Tier 1 Capital Ratio (CET1 / RWA)	12.2%	11.7%	11.7%

Note: Citi's reportable CET1 Capital ratios were derived under the U.S. Basel III Standardized Approach framework as of December 31, 2021 and September 30, 2021, and the U.S. Basel III Advanced Approaches framework as of December 31, 2020. This reflects the more binding CET1 Capital ratios under both the Standardized Approach and the Advanced Approaches under the Collins Amendment.

- (1) Preliminary.
- (2) Excludes issuance costs related to outstanding preferred stock in accordance with Federal Reserve Board regulatory reporting requirements.
- (3) Please refer to Footnote 2 at the end of this press release for additional information.
- (4) Includes goodwill "embedded" in the valuation of significant common stock investments in unconsolidated financial institutions.

Appendix E

(\$ and shares in millions, except per share amounts)

	4Q'21 ⁽¹⁾	3Q'21	4Q'20
Common Stockholders' Equity	\$182,977	\$182,880	\$179,962
Less:			
Goodwill	21,299	21,573	22,162
Intangible Assets (other than MSRs)	4,091	4,144	4,411
Goodwill and Identifiable Intangible Assets (other than MSRs) Related to Assets Held-for-Sale	510	257	-
Tangible Common Equity (TCE)	\$157,077	\$156,906	\$153,389
Common Shares Outstanding (CSO)	1,984	1,984	2,082
Tangible Book Value	\$79.16	\$79.07	\$73.67

- (1) Preliminary.

¹ 暫定値。シティグループの平均有形普通株式株主資本利益率(RoTCE)は、非GAAP財務指標です。RoTCEは、平均有形普通株式株主資本(TCE)に対する、普通株式に割り当てられる年次換算の利益率です。計算の構成要素については、付表Aをご参照ください。

² 2021年12月31日現在のレシオは暫定値です。2020年1月1日からのシティグループの普通株式等Tier 1(CET1)資本比率と補完的レバレッジ比率(SLR)は、規制資本に対する現在予想信用損失(CECL)基準への移行に伴う修正に係る引当金に基づく特定の繰延を反映しています。CECLへの移行に伴う修正に係る引当金に基づく繰延を除くと、2021年12月31日現在のシティグループのCET1資本比率とSLRは、それぞれ12.0%と5.6%になります。詳細については、シティグループの2020年度年次報告書(フォーム10-K)の「資本リソース」をご参照ください。

シティグループのCET1資本およびその比率については、付表Cをご参照ください。シティグループのSLRの構成要素については、付表Dをご参照ください。

³ シティグループの配当性向は、普通株式と普通株式の買戻しの配当合計を普通株主に係る当期利益で割った値です。計算の構成要素については、付表Aをご参照ください。

⁴ シティグループの一株当たり有形純資産額は、非GAAP財務指標です。報告する決算に対するこの指標の調整については、付表Eをご参照ください。

⁵ 費用の報告値には、韓国の任意早期退職プログラム(VERP)の約11億ドル(税引き後で約8億ドル)およびアジアの事業売却関連の契約修正費用の約119百万ドル(税引き後98百万ドル)が含まれています。韓国のVERPに関する追加情報については、シティグループの2021年10月25日付けで証券取引委員会(SEC)に提出したフォーム8、シティグループの最新報告書、2021年11月8日にSECに提出したフォーム8-K/A、シティグループの最新報告書をご覧ください。

当期利益の報告値には、特定のアジアの事業売却市場に関連する源泉徴収税の約160百万ドルの発生、オーストラリアの個人金融事業の売却に関連する税引き前の調整損失の約14百万ドル(税引き後は12百万ドル)が含まれています。オーストラリアの売却に関する追加情報については、2021年8月9日付けでSECに提出したフォーム8-K、シティグループの最新報告書をご覧ください。

これらのアジアの事業売却に関連する影響額を除いた経営成績は、非GAAP財務指標です。報告する決算に対する調整については、付表Bをご参照ください。

⁶ 外貨換算の影響を除いた業績(実質ドルベース)は、非GAAP財務指標です。報告する決算に対するこの指標の調整については、付表Bをご参照ください。

⁷ クレジット・デリバティブは、未收利息計上貸出金と時価評価される貸出金両方が含まれるプライベートバンクと法人向け貸出金ポートフォリオの一部を経済的にヘッジするために使用されます。ローン・ヘッジ利益(損失)には、クレジット・デリバティブの時価評価と時価評価されるポートフォリオの貸出金の時価評価が含まれています。2021年第4四半期のローン・ヘッジ利益(損失)には、法人貸付業務に関連する21百万ドルが含まれており、プライベートバンク関連の影響はありませんでした。前年同期は法人貸付業務に関連する(298)百万ドル、プライベートバンクに関連する(14)百万ドルが含まれていました。これらのヘッジの固定プレミアムコストは、信用補完の費用を反映するために、プライベートバンクと法人貸付業務の収益に対して相殺されています。ローン・ヘッジ利益(損失)の影響を除いたシティグループの業績は、非GAAP財務指標です。